

第64回2025年ジャパンパッケージングコンペティションにて、 ポーラ最高峰クリーム「B.A ^{オー}グランラグゼ ^{イウゲン}O」と ホテルアメニティブランド「IUGEN」がW受賞

株式会社 ポーラ（本社：東京都品川区、社長：小林琢磨）は、商品化され販売されたパッケージの優秀性を競う「第64回2025年ジャパンパッケージングコンペティション」（主催＝一般社団法人日本印刷産業連合会）にて、「B.A グランラグゼ O」が化粧品部門賞、「IUGEN（イウゲン）」が化粧雑貨部門賞を受賞しました。

ジャパンパッケージングコンペティションは、1962年より開催されている、時代のニーズを先取りする商業パッケージ（商品包装）の優秀さを競う展示会です。近年、パッケージデザインには、使いやすさなど従来の機能に加えて、安心・安全、環境への配慮など多様な要求がなされており、社会的責任も増大しています。豊かな暮らしを実現する新しい開発、提案が求められるパッケージデザインにおいて、商品化されたパッケージを広く募集し、それらを総合的・多角的に評価して、優秀作品を顕彰します。

B.A グランラグゼ O



「B.A. グランラグゼ O」は、ポーラ最高峰ブランド「B.A.」のグランラグゼから、初のマスクを兼ね備えたクリームです。

ポーラ最高級クリームとして、次世代ラグジュアリーをテーマにデザイン。全て違う曲線で造り上げられた繊細な形状により、手に持った時の深い心地よさを追求しました。外装は、日本の「手で折って包む」という文化から、一枚の紙を精巧に折り上げた独自の審美性と機能強度をもった新しい包装形態です。バイオマスPET樹脂の採用、廃棄ストレスを減らす外装資材の軽減と共に、瑞々しい透明感の奥に多彩な表情をみせる美しさを目指しました。

IUGEN（イウゲン）



ポーラ最高峰のアメニティブランド「IUGEN」は、シャンプー・コンディショナー・ボディソープ&バスジェルなどを展開しています。

日本人が尊び、調和してきた自然の循環を目指し、ベース材料に「100%再生PET*」容器を採用。従来の原油由来PET樹脂と比較して、CO2排出量を約63%削減することが可能です。周囲の景色を屈折しながら表情を変える、透明感のある有機的な容器形状は、その地特有の空間や見る時間によって、訪れた人に新しい情景を感じてもらえることを目指しました。目に見える物だけでなく、その先を感じ想像する、日本ならではの美意識を感じてもらおうデザインです。